

一般社団法人  
日本医療機器学会  
(JSMI)

将来ビジョン

# 1. ずっと続けて行うこと (目的)

---

## 定款 第3条：目的

この法人は、産学連携による医療技術、機器の改良開発並びに医療安全の発展に寄与することにより、医学・医療の質の向上を目指し、人類の健康と福祉に貢献することを目的とする

# 1. ずっと続けて行うこと（事業）

---



調査・研究・発表

医療技術・機器の改良開発  
学術集会・研究会の開催



情報発信

学会誌「医療機器学」  
その他図書の刊行



認定制度の運営

滅菌技師/士・臨床ME・  
MDICの認定




連携・提携

産官学共同プロジェクト  
官公庁への答申・建議

## 2. 本学会の役割の概要

---

### イノベーションと強靱化

-  新規医療機器・システムの開発支援  
まったく新しい発想に基づいた技術革新を推進

### サプライチェーンの確立

大災害時にも堅固な医療機器供給体制を構築

### 質とサービスの向上

-  医療の質の向上  
ガイドライン策定等を通じた医療現場への貢献

### 会員サービスの向上

多職種の会員ニーズに応える施策の実施

### 3. 時間軸に沿った目標

短期

毎年～3年以内

学術大会成功  
会員サービス向上  
ガイドライン策定

中期

5年以内

「堅固なサプライチェーンの確立」  
災害大国における責務として、  
止まらない医療提供体制を支援





長期

20年以内

「新規医療機器・  
システムの開発支援」  
既存の枠組みを超えた、革新的な  
医療技術の創出

# 短期目標：基盤強化と連携

---

-  学術大会・各種セミナーの成功  
会員にとって有益な知識交流の場を提供し続ける
-  情報発信の強化  
学会誌の充実およびWebサイト（HP）の利便性・コンテンツ向上
-  医療の質向上  
各種ガイドラインの策定および実用的なツールの作成
-  協力体制の充実  
関連する国内外の学会・団体との連携を深める

# 短期目標：会員サービスの向上

---

## 施策立案と実施

各職種の専門性とニーズに合わせ、具体的かつ効果的なサービスを拡充します



多職種連携が本学会の強みです

## 対象となる会員

- ▶ 滅菌技士・師
- ▶ 医療機器情報コミュニケーター (MDIC)
- ▶ 臨床工学技士
- ▶ 医師・看護師
- ▶ その他メディカルスタッフ
- ▶ アカデミア会員、企業会員